



Sweet Jam 2

For
Adult Only

Sweet Jam 2



03

KOUSEI MITARASHI



ある日俺が
学校から
帰ると…

前作までの
あらすじ



やたらと俺を
誘惑し…

秋子さんの様子が
おかしかった。

祐一さん



名雪とエッチしてる
ところにまで侵入

…という
始末

原因はどうやら秋子さんお手製の
ジャムにあるらしい。
どうする!?俺!!



愛しんてやる

私のことも
.....



秋子さん...



ずるいわ、
祐一さん

名雪ばっかり
可愛がって...







どうしたの
お母さん…

お母さん、なんか
へんだよっ

そう…

今日の秋子さんは
俺が帰ってきた
時から

ずっと
この調子なんだよ



あ…いや、
まて

名雪さん、
君は何か
誤解を…



へえ〜
「祐一が
帰ってきてから
私が帰ってくる
までずっと」
この調子ねえ〜



帰ってきた時から
ずっと？

そう

この調子？

この調子…

ん？



ふんぬ〜〜〜
!!!

祐一
———
!!!





あのジャムを
食べるとこうなってる...

秋子さんも食べたから
おかしくなった
ってのか!



ん...

祐一...

ちゅん...

ちゅん...

ちゅん...

ギョ...

ここまで来ると
もう色んなことが
どうでもよくなつて
くるな

うぐっ

ギョム

うあ...

そもそも
この状況で

正気で居ろつてのが
無理な話だ。
いっそ楽しんでやるか。

ん...っ

うう...

うっ

4...

ビ...

ウ...

ア...

カ...



きれいだな…
ここから
名雪を産んだ
んだよな…

秋子さんの
ま〇じ…



ひやうっ

あ…

ひやああっ

あっ

ゼリ

あっ

ゼリ



あ…あっ
祐一さん…

ああ…
すごく上手…

気持ちいいわ…

あっ！



祐一さん…
舌でイっちゃうっ！

あ…っ
いく…

んっ

んっ

アッ

アッ

あ…

んっ

アッ

アッ



んっ

んっ

んっ

クウウウツ!!

イ…

アッ

アッ



絶頂に達した事で
正気に戻った
なんて事は…

秋子さん…
大丈夫？

まさかな？



戻ってねえなあ…

うふふ、今度は私が
祐一さんを
気持ちよく
してあげますね

それはそれで
ちよつと
寂しい…

祐一さん…

あ…
秋子さん…

祐一さん…
入ってる…っ
硬いのが入
入ってるっ！

く…ん…ん…っ…

は…あっ

あっ

私も気持ちよく
して…

はあ…

祐一…

秋子さん…

やばいよ…
やばいくらい
締まる…！





あっ

ん...

んっ

やあん

フッ

フッ

んっく...

あ...あっ

ん...

フッ

フッ

んっく...

フッ



祐一さん…

私…イク…
またイっちゃう！
…つくう！！

祐…

祐一さん…



あつ

あんつ



え…何!?



え!?名雪!?

祐一…

あ、

いっちゃうっ

あつ

あつ

何してるの私…



きゅん...

祐一...い...い...
い...ぐわん...!!

祐一...?



まごころ

ぐわん

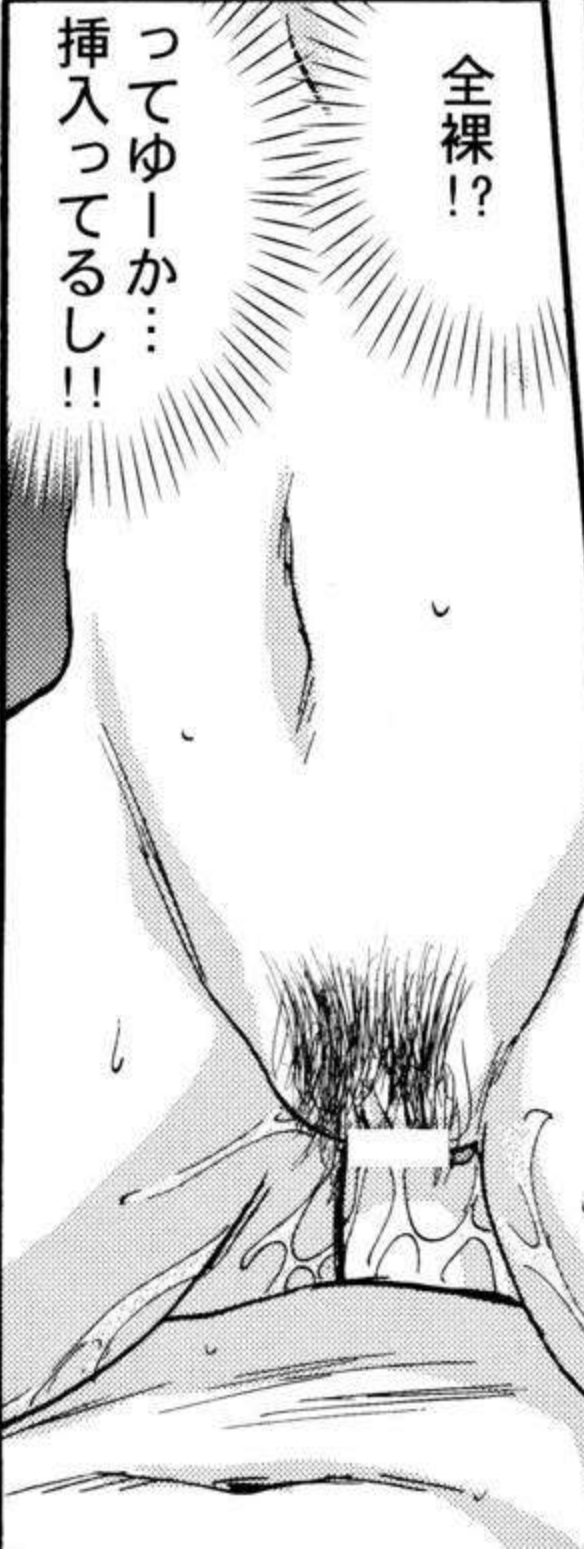


祐一...さん!?



何や...
...私...
...の

祐一さんと...



全裸!?

ってゆーか...
挿入ってるし!!

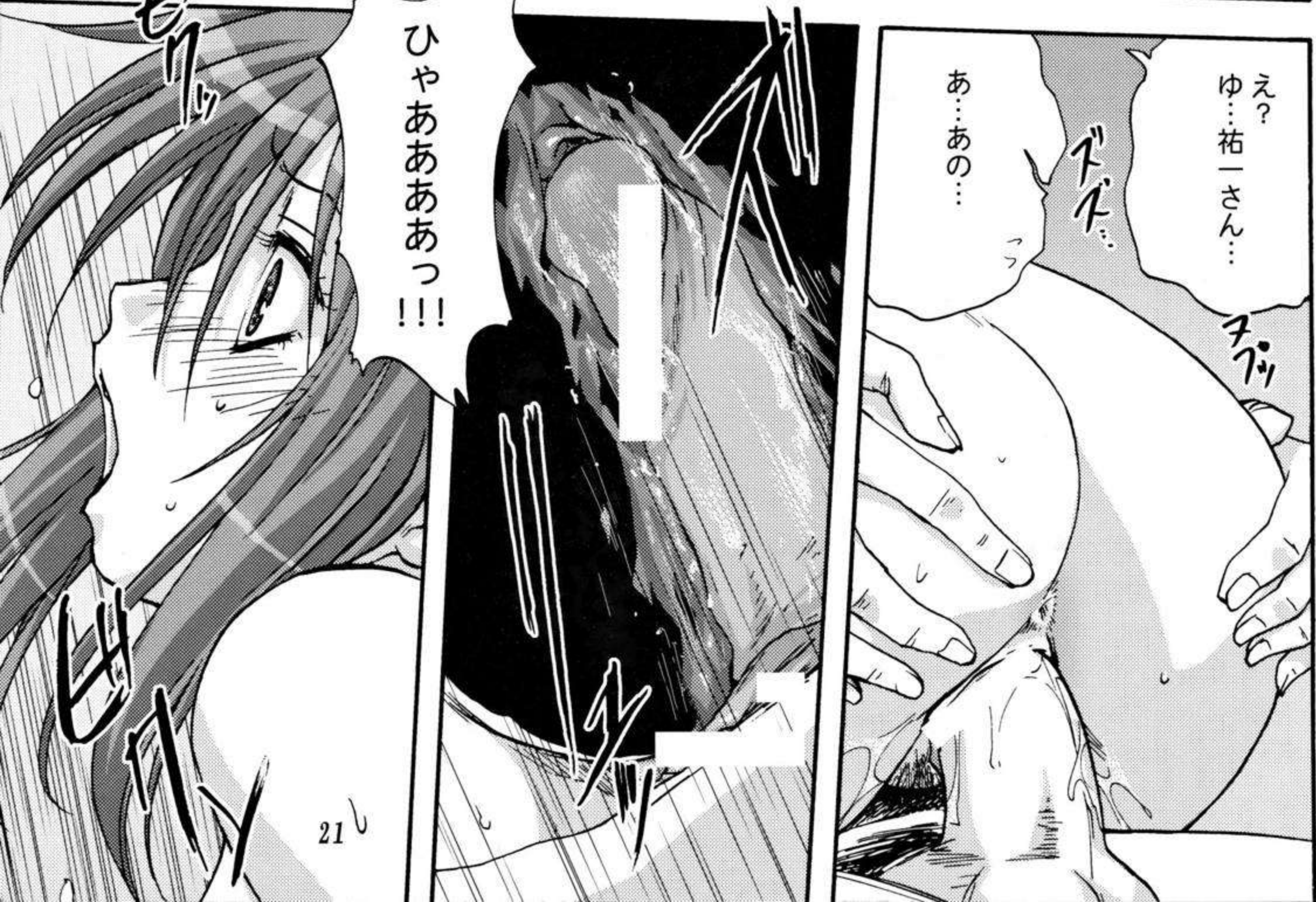


秋子さん…

SEX
してる…!!

私と
祐一さん…

どうしたの
急に…
俺もう…
いきなり…



ひゃああああつ!!!

あ…あの…

え?
ゆ…祐一さん…

グブ…

アハハ



祐一さんの
が入ってる…

名雪が
…

熱くて…硬い…
大きい…っ!

…んっ
…んっ



祐一さんと
SEX…

やっ

だめよ…

祐一さんと
私が…

祐一さんっ!



秋子さん…

すっ
よ…

祐一さんが私で
感じてくれる…



どうして…?
私も身体が…
熱い…っ!!

祐一さん…っ
私…気持ちいいの…っ

私の身体が
祐一さんを
欲しがってるっ

もっ…
もっ…
もっ…
奥まで
思いつきり
突いてっ!!

記憶：断片的に
覚えてる…

祐一さん…

今日自分が
何をしたのか…

ごめんなさい
私…私ったら…

でも…

はしたない
女で…

すごく
感じてる…!!

やめられない

んっ

は…あっ
あ…ああっ

秋子さん…

もう…俺
いきなり…

あっ！

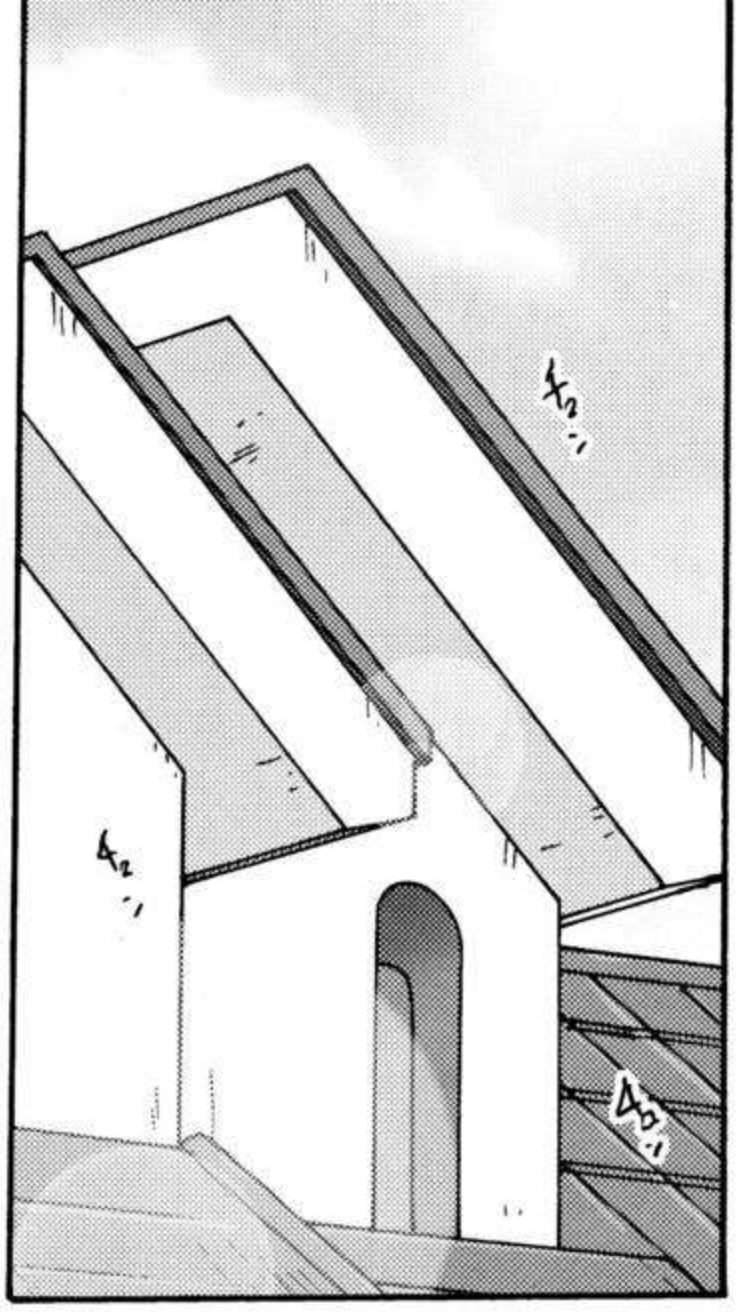
祐一さん…
いっぱい…いっぱい
流れ込んで…く…あっ！

いいわ…！

きつ…

一緒に…
きつえっ！







.....



ジャムの効力は
時間で切れる
みたいだな...

名雪もいつの間にか
正気に戻ってたし。

ギシ...

ギシ...



まさかまだ
切れてなくて...

裸エプロンとか
だったりして...

キイ...



い...いや、別に
こっそりなんて...

ならいいん
ですけど

いつも通りか...
ホツとしたような
残念なような...



あら、おはようございます
祐一さん

どうしたんですか？
こっそり覗いたりなんかして



昨夜の事なんて
なーんにも覚えて
なかったりして...

いや、それはそれで
いいんだが...



あ…
秋子さん…？



ま、なには
ともあれ

—安心だな

！



私と祐一さんの
赤ちゃんができちゃう
じゃないですか

膣内に出しちゃったら



バカ…

ギリ

ギリ

祐一さんの
バカ



でも…本当に
ごめんなさいね
あんな事になって…



それにもうあのジャムさえ
食べなければもう二度と
あんな事は起きないんだから。
大丈夫です！



うふふ
冗談ですよ♪



祐一さんは
もう二度と…



END

ページ埋めイラスト1

ページ埋めのイラストです、(。▽。)/
実を言うと表紙の案として描いたもの。
表紙は別の絵になってしまいましたか
なんかもったいなかったので
載せておきたいなあなんて。



ページ埋めイラスト2

全編通して秋子さんのおっぱい
弄ばれてねえなあっつ一事で
ここで改めて描いてみました。



あとがき

みなさんこんにちは、みたらし侯成です。
そして、長らくお待たせしました！
今回でめでたく完結と相成ったわけですが
ここまでお付き合いいただき誠にありがとうございます m(_ _)m
前冬に出すと言いながら、結局それから1年が経ってしまいました。
イベントなどに行くとお客様からまだかまだかと励まされ(笑)
応援をいただきながらここまでこれました。心から感謝しております。

前回のあとがきでも言いましたが、
ネーム切ってから半年
(前半部分は1年程)経つと
すでに絵柄が変わっていて
ネーム描き直したりと
大変でした(;´Д`)

今回もそこそこ
キツキツのスケジュールで
原稿入りしたわけですが、
商業誌ではありえない
ペースで作業が進みました。
普段からそれくらい
やっつけよと。
今頃担当のM氏が
愚痴っている事でしょう。
自分でもそう思います、はい。

何はともあれこうして無事
完結、発行できて
嬉しく思います。
これもひとえに
皆様の応援が
あってこそだと
感じております。
今後ともどうか
よろしく願います。

以上、みたらし侯成でした。



奥付

SWEET JAM12

発行：みたらし倶楽部

発行者：みたらし侯成

発売日：2006.12.31

印刷所：大陽出版株式会社

Mail:m-kousei@rapid.ocn.ne.jp

HP:http://mitarasi.k-server.org/

Sweet Jam

2



みたらし倶楽部
PRESENTS